

福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日
平成30年11月22日（木）
- 2 確認箇所
地下貯水槽No.1近傍
- 3 確認項目
地下貯水槽No.1近傍ポンプからの漏えい事象

4 確認結果の概要

本日、8時25分に地下貯水槽No.1において、漏えい検知孔汲み上げ水の移送ポンプから漏えいが発生したことから現場確認を行った。

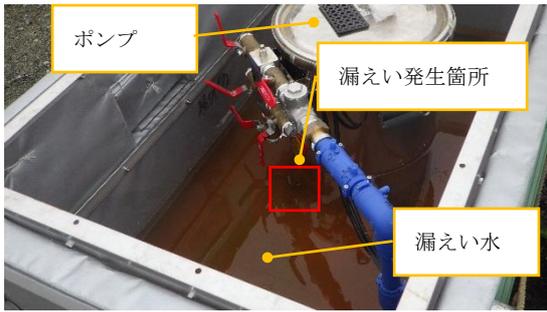
- ・8時30分に移送ポンプを停止し、漏えいが止まったとのことであり、確認した時点(10時頃)では漏えいは既に停止し、漏えい範囲は単管バリケードで区画されていた。(写真1)
- ・漏えいが発生した箇所は移送ポンプのドレン閉止フランジ部とのことであり、ボルトが外れたために蓋が開いて漏えいに至ったとのことである。なお、現場確認時、漏えい部は、受けパン内に溜まった漏えい水に水没していた。(写真2)
- ・東京電力によると、今後、漏えいした水による汚染範囲の調査を行い、汚染が確認された範囲の碎石を回収するとともに、類似ポンプの点検も行うとのことであった。



(写真1)



(写真2-1)
ポンプ付近を撮影



(写真 2 - 2)



(写真 2 - 3)
(写真 2 - 2) の漏えい発生箇所を
拡大

- 5 プラント関連パラメータ等の確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。